

JS だより

連載

229

令和7年度民間研修と 下水道研修支援業務のご案内

研修センター次長兼研修企画課長
辻田 威夫



1 はじめに

日本下水道事業団（以下、JS）の下水道研修では、地方公共団体、民間企業等の下水道担当職員を対象に、「第一線で活躍できる人材の育成」を目的とした下水道の研修を行っています。その研修の専攻等については、研修生やその派遣元からのアンケート等によるニーズの把握に努め、多様な専攻を準備しておりますので、ぜひJS下水道研修を活用くださいますようお願いいたします。

2 令和7年度の民間研修について

JS研修では、下水道事業のより円滑な実施を目的に、地方公共団体の職員だけでなく民間企業の職員にも研修を実施しています。

その研修コース・専攻は、下水道経験が浅い職員向けの共通コースから、設計、施工、維持管理と下水道事業全般を網羅した内容となっています。また、各業務を実施するにあたり必要な知識や重要なチェックポイントを習得できるだけでなく、一部の専攻では以下の特典も付与されます。

- ① CPDS等の受講証明書を交付します。
- ② JS発注業務の応募に関して該当項目の評価の加点要素になります。
- ③ JS発注工事の工事成績評価の加点要素になります。

これからも民間企業のニーズを把握しながら、研修内容の充実、適切なインセンティブの付与等に努めてまいります。

令和7年度に開催する主な民間研修の一覧（対面、オンライン、オンデマンド）を表に示します。

表 研修一覧（民間企業向け）

コース	専攻名	研修期間	会場
共通	※下水道入門（第1回）	5/27	OL
	※下水道入門（第2回）	7/23	OL
	下水道施設の計画・設計・施工に役立つ下水道BIM/CIM入門（前編）	通年（年度末除く）	OD
	下水道施設の計画・設計・施工に役立つ下水道BIM/CIM入門（後編）	通年（年度末除く）	OD
	下水道施設の計画・設計・施工に役立つ下水道BIM/CIM入門（前編・後編）	通年（年度末除く）	OD
	技術者が知っておきたい経営戦略と事業マネジメントの基本	通年（年度末除く）	OD
設計	維持管理情報を反映した計画と実施設計（処理場・ポンプ場編）	通年（年度末除く）	OD
	設備設計初心者のための下水道設計の取り組み方（処理場・ポンプ場編）	通年（年度末除く）	OD
	水処理設計の解説と留意点	通年（年度末除く）	OD
	汚泥処理設計の解説と留意点	通年（年度末除く）	OD
	揚水施設（ポンプ場等）設計の解説と留意点	通年（年度末除く）	OD
施工	処理場施設（機械設備）の施工管理の実務（第1回）	5/8～5/9	大阪
	処理場施設（機械設備）の施工管理の実務（第2回）	5/14～5/15	戸田
	処理場施設（電気設備）の施工管理の実務	5/21～5/22	戸田
	JS品質確保研修（機械）（第1回）	6/3	OL
	●JS品質確保研修（機械）（第2回）	7/10	OL
	●JS品質確保研修（電気）	7/3	OL
	処理場施設等（土木）の施工管理の実務	10/7、10/10	OL
	処理場施設等（建築）の施工管理の実務	10/21、10/24	OL
	JS品質確保研修（土木）	11/11	OL
	JS品質確保研修（建築）	11/19	OL
管理	※水処理施設の管理指標の活かし方のチェックポイント	2/3	OL
	※水質管理のトラブル対応のチェックポイント	2/10	OL
	★※窒素処理トラブル解決のための活性汚泥法の考え方	12/11	OL
	★※りん処理トラブル解決のための活性汚泥法の考え方	12/4	OL
	※処理場管理Ⅱ	11/5～11/14	戸田
	※水質管理Ⅰ	9/24～10/3	戸田
	※水質管理Ⅱ	2/16～2/20	戸田
	※水処理施設の管理指標の活かし方	7/15～7/16	戸田
	※水質管理のトラブル対応	7/17～7/18	戸田
	★※窒素・りん処理のトラブル原因と対策	3/2～3/6	戸田

★：新設、※：官民合同、●：見直し、OL：オンライン、OD：オンデマンド

3 下水道研修支援業務について

JS研修センターの研修施設（宿泊施設、教室及び講堂等）を活用した地方公共団体や民間企業等の職員・社員研修について、企画から実施までを支援いたします。支援可能な研修業務の条件は次のとおりです。

- 下水道に関する研修であること
- JS下水道研修に影響しない開催時期であること（主に2月中旬～5月上旬の間で調整可能）
- JS講師による講義を含むこと

JS研修センターの活用には以下のメ

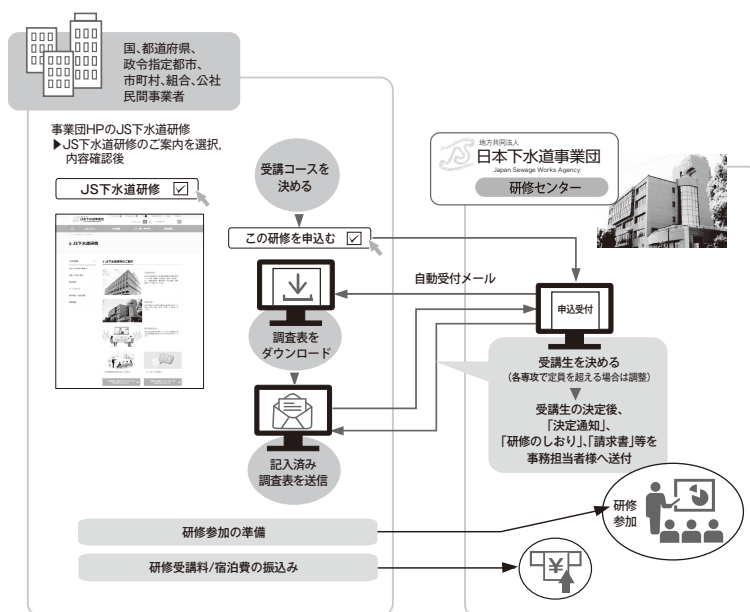
リットがあります。

- (1) 下水道研修に必要な施設・設備を完備しております。
- (2) 参加者同士の一体感が高められる宿泊研修が可能です。
- (3) 食堂を併設し3食提供が可能です。
- (4) ニーズに応じた専門講師による講義が可能です。
- (5) 処理場等の視察や演習・実習などの社内研修のカリキュラム作成もサポートいたします。

職員・社員研修を、庁舎内・社内ではなく研修環境の整った快適な施設を利用して実施することで、研修効果が向上することは間違いありません。ご利用いただいている企業から高い評価をいただいております。なお、ご利用に関するお問い



研修室での講義風景



合わせはホームページ (<https://www.jswa.go.jp/kensyu/kensyushien/>) から可能です。

4 JS研修への応募方法について

①事業団HPの「JS下水道研修」から「JS下水道研修ご案内」「民間研修」バナーを選択、受講希望の研修を選択いただき、各ページの内容をご確認の上、「この研修を申し込む」からお申し込みください。

②申し込み後、申し込み受付メールが届きます。そちらに記載されたURLから調査表をダウンロードし、必要事項をご記入ください。なお、調査表のご提出をもって申込完了となりますので、速やかにご提出いただけますようご協力をお願いいたします。

そのほか、研修に関する各種情報は「JS下水道研修」のホームページに掲載しておりますので、ぜひともご覧になってください。多くの方の研修参加をお待ちしております。

つじた・たけお 平成2年8月日本下水道事業団採用。同30年4月西日本設計センター機械設計課長、令和2年4月関東・北陸総合事務所長野復旧支援室長、同4年4月研修センター教授兼監査室考査役、同6年4月より現職。